

議案第102号 令和7年度大津市病院事業債管理特別会計の
決算の認定について

議案第102号令和7年度大津市病院事業債管理特別会計決算の
認定について、主要な施策の成果説明書に基づき、主なものを御説
明申し上げます。

はじめに、歳入について御説明いたします。

主要な施策の成果説明書の174ページをお願いします。

款1諸収入、項1貸付金元利収入は、移行前地方債及び転貸債の
債務を本市が返済していくに当たり、地方独立行政法人市立大津市
民病院から元利収入を受け入れたもので、内訳は説明欄に記載のと
おり、元金12億8,604万円、利子6,750万円、合計13
億5,354万円であり、款2市債、項1市債は、同病院が、設備
投資をするのに必要な資金を設立団体として貸付するに当たって借
入れした転貸債、3億4,820万円で、合わせた歳入合計は、1
7億174万円でございます。

続きまして、歳出について御説明いたします。

175ページをお願いします。

款 1 公債費、項 1 公債費については、本市が償還を行う病院事業債であり、目 1 元金は、病院事業債の元金として 1 2 億 8, 6 0 4 万円、目 2 利子は、病院事業債の利子として 6, 7 5 0 万円、これにより、款 1 公債費は、1 3 億 5, 3 5 4 万円でございます。

款 2 大津市民病院貸付事業費、項 1 大津市民病院貸付事業費、目 1 大津市民病院貸付金は、3 億 4, 8 2 0 万円でございます。

合わせた歳出合計は、1 7 億 1 7 4 万円でございます。

以上で、議案第 1 0 2 号令和 7 年度大津市病院事業債管理特別会計の決算の認定についての説明とさせていただきます。

御審査の程よろしくお願い申し上げます。